

出エジプト記の概説 出エジプト記 1-40 章

本日は出エジプト記の学びを完結します。この説教シリーズを締めくくるにあたり、本書全体を振り返り、これまで学んだこと、そして神の民を解放し礼拝へと導く神の御計画と働きを明らかにするこの書から学べることを再確認したいと思います。しかし出エジプト記から離れる時、私たちが、イスラエルの素晴らしい物語だ、と言うのではなく、民を救い出し、今もなお救い続ける神の偉大な物語だ、と語れるようにしましょう。神の救いの最初の段階は、私たち全員が立つ出発点から始まります。イスラエルは奴隷とされましたが、私たちもまた同様です。私たち皆は、出エジプト記が始まる時点のイスラエルと同じ立場から始まっています。出エジプト記が始まる時、エジプトに奴隷として売られた兄弟、ヨセフ、によって滅亡から救われた一つの大きな家族であったイスラエルの民は、今や百万人以上に増え、進んでエジプトで奴隷となっていました。**出エジプト記 1章 13~14節**はエジプト人について語っています。**それでエジプト人は、イスラエルの子らに過酷な労働を課し、14 漆喰やれんが作りの激しい労働や、畑のあらゆる労働など、彼らに課す過酷なすべての労働で、彼らの生活を苦しいものにした。**

さて、今日、私は皆さんのうちほぼ全員が自分たちは奴隷のように感じているわけではないことを知っています。私たちは自由な国に生きています。私たちは法律の範囲内で、就く仕事、受ける教育、育てる家族について自由に選択しています。しかし聖書はヨハネの福音書 8 章 34 節でこう言っています。**ヨハネの福音書 8 章 34 節**イエスは彼らに答えられた。**「まことに、まことに、あなたがたに言います。罪を行っている者はみな、罪の奴隷です。」**この聖句は、実は私たち一人ひとりが罪の奴隷であることを告げています。罪とは、神とその御心に対して背くすべての行いです。神が御自身に象って造られ、完全に栄光を現すために創造された最初の人類の時代から、最初の人であるアダムを含むすべての人間は神に対して罪を犯してきました。**ローマ人への手紙 3 章 23 節**は**すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができません**と述べています。したがって、私たちは皆、自覚しているかどうかに関わらず、霊的に罪の奴隷とされているのです。イスラエルの民の奴隷状態には、彼らを奴隷状態から解放する救い主が必要でした。神はモーセという人物を通して解放者を与えられました。同様に、神は私たちにも救い主を与えてくださいます。モーセは神の摂理により、ユダヤ人でありながらファラオの宮殿で育てられました。そしてエジプト人を殺した後、遠い国へ逃れ、ホレブ山近くで義父の羊の群れを飼っている自分に気づきます。この場所は彼の将来にとって非常に重要となります。彼が初めて神に出会うのはこの山でした。出エジプト記 3 章 2 節はこう記しています。

出エジプト記 3 章 2 節すると主の使いが、柴の茂みのただ中の、燃える炎の中で彼に現れた。彼が見ると、なんと、燃えているのに柴は燃え尽きていなかった。すると神はその柴の茂みの中から語りかけ、第 6 節でこう言われました。**出エジプト記 3 章 6 節**さらに仰せられた。**「わたしはあなたの父祖の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である。」**モーセは顔を隠した。神を仰ぎ見るのを恐れたからである。

神はこのおびえる人、モーセに神が御自身の民をエジプトから救い出すと告げられました。そして神は御自ら御名を告げてモーセに現れました。それは、イスラエルの民に語りかける権威が誰にあるのかを明らかにするためでした。**出エジプト記 3 章 13~14 節**モーセは神に言った。**「今、私がイスラエルの子らのところに行き、『あなたがたの父祖の神が、あなたがたのもとに私を遣わされた』と言えば、彼らは『その名は何か』と私に聞くでしょう。私は彼らに何と答えればよいのでしょうか。」**14 神はモーセに仰せられた。**「わたしは『わたしはある』という者である。」**また仰せられた。**「あなたはイスラエルの子らに、こう言わなければならない。『わたしはある』という方が私をあなたがたのところに遣わされた、と。」**

イスラエルを救い出したのはモーセという人物であったが、実際に救いの御業を行われたのは神御自身でした。エジプト脱出の全過程において、救いを実現させるために神が働かれる姿が見て取れます。そして私たちの救いをも備えてくださるのは神です。私たちは罪の中にあってイスラエルと同じく奴隷状態にありますが、神は私たちのためにも救い主を遣わされました。救い主イエス・キリストを通して、神は私たちを罪から解放してくださるのです。**ローマ人への手紙 8 章 1~2 節**こういうわけで、**今や、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。2 なぜなら、キリスト・イエスにあるいのちの御霊の律法が、罪と死の律法からあなたを解放したからです。**

イエス様が、モーセが指し示していた救い主です。彼はより優れたモーセです。**ヘブル人への手紙 3 章 3~6 節**家よりも、家を建てる人が大いなる栄誉を持つと同じように、**イエスはモーセよりも大いなる栄光を受けるにふさわしいとされました。**5 節 **モーセは、後に語られることを証しするために、神の家**

全体の中でもベとして忠実でした。6 しかしキリストは、御子として神の家を治めることに忠実でした。そして、私たちが神の家です。もし確信と、希望による誇りを持ち続けさえすれば、そうなのです。イエス様はモーセよりも優れていました。なぜならモーセは依然として罪深い人であったからです。イエス様も人でしたが、モーセやこれまでに存在したあらゆる人とは異なり、真に聖なるお方でした。この神聖さこそが、後に見るように、イエス様の他のいかなる人にも成し得なかった方法で、私たちを罪の奴隷状態から実際に救い出すことを可能にしたのでした。その聖さは、彼が神であり、人であったという事実から生じています。彼は神の御子であり、燃える柴の茂みの中でモーセに現れた主の御使いと同じ存在であり、福音書記者ヨハネが、言と呼び、ヨハネの福音書 1 章 14 節でこう告げているお方です。ヨハネの福音書 1 章 14 節 ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

出エジプト記と同様に、民を救い出したのは神御自身でした。神の御子、すなわち完全なる神でありながら完全なる人でもあるお方が、私たちの救い主となられます。なぜなら、イスラエルを救い出せるのは神のみであり、罪の奴隷状態から罪人を救い出せるのも神のみだからです。そして出エジプト記は、その救出劇を私たちに描いています。神はエジプトに一連の災いをもたらしました。そのたびにモーセはファラオのもとへ行き、イスラエルの民を解放するよう迫りましたが、ファラオは聞き入れませんでした。しかし興味深いのは、民を解放させまいとファラオの心を頑なにしたのは、実は神御自身であったということです。

出エジプト記 7 章 3~5 節 わたしはファラオの心を頑なにし、わたしのしるしと不思議をエジプトの地で数多く行う。4 しかし、ファラオはあなたがたの言うことを聞き入れない。そこで、わたしはエジプトに手を下し、大いなるさばきによって、わたしの軍団、わたしの民イスラエルの子らをエジプトの地から導き出す。5 わたしが手をエジプトの上に伸ばし、イスラエルの子らを彼らのただ中から導き出すとき、エジプトは、わたしが主であることを知る。」

神の御業は常に神の御心に従って成し遂げられます。それは常に神の栄光を最もよく映し出す方法で実現します。ファラオが神の御心に逆らい、エジプトの大半をほぼ滅ぼされる寸前まで追い詰められ、ついには長子を失うに至ったことが、神に最大の栄光をもたらしました。そしてついに神がイスラエル人を解放した時、エジプト人さえも神を畏れ崇め、隣人であるイスラエル人を支援するに至ったのです。したがって、一つ一つの災いは少なくともファラオに、そして最終的にはエジプト全土にますますの苦難をもたらしました。しかし最後の災いは、神が最終的にイスラエルだけでなく私たちすべてを奴隷状態から救い出す方法を示しました。この最後の災いは過越の祭りを定めました。この災いでは、犠牲の子羊の血が家の戸口に塗られていなければ、エジプトのすべての人と家畜の長子が殺されることになっていました。出エジプト記 12 章 12-13 節で、神はこう言われます。出エジプト記 12 章 12~13 節 その夜、わたしはエジプトの地を巡り、人から家畜に至るまで、エジプトの地のすべての長子を打ち、また、エジプトのすべての神々にさばきを下す。わたしは主である。13 その血は、あなたがたがいる家の上で、あなたがたのためにしるしとなる。わたしはその血を見て、あなたがたのところを過ぎ越す。わたしがエジプトの地を打つとき、滅ぼす者のわざわいは、あなたがたには起こらない。その戸口に塗られた血は、戸口の内側にいた者たちの命を救い、イスラエルの民の救いをもたらしました。その後、ファラオは彼らを追い出したのです！

しかし、エジプトを脱出ただけでは、神の民を救い出す神の御業は終わりませんでした。神は、将来イスラエルに災いをもたらすエジプトの力を滅ぼそうとされました。神は民をエジプトから導き出し、当時のエジプト領土の東の境界をなしていた紅海まで至らせました。イスラエルの民には、ファラオが解放後も追ってきたエジプト軍に滅ぼされる場所のように思えました。しかし神は彼らをエジプトと、エジプトの支配から完全に救い出されます。出エジプト記 14 章 21-27 節にその出来事が記されています。出エジプト記 14 章 21~27 節 モーセが手を海に向けて伸ばすと、主は一晚中、強い東風で海を押し戻し、海を乾いた地とされた。水は分かれた。22 イスラエルの子らは、海の真ん中の乾いた地面を進んで行った。水は彼らのために右も左も壁になった。23 エジプト人は追跡し、ファラオの馬も戦車も騎兵もみな、イスラエルの子らの後を海の中に入って行った。24 朝の見張りのころ、主は火と雲の柱の中からエジプトの陣営を見下ろし、エジプトの陣営を混乱に陥れ、25 戦車の車輪を外してその動きを阻んだ。それでエジプト人は言った。「イスラエルの前から逃げよう。主が彼らのためにエジプトと戦っているのだ。」26 主はモーセに言われた。「あなたの手を海に向けて伸ばし、エジプト人と、その戦車、その騎兵の上に水が戻るようにせよ。」27 モーセが手を海に向けて伸ばすと、夜明けに海が元の状態に戻った。エジプト人は迫り来る水から逃れようとしたが、主はエジプト人を海のただ中に投げ込まれた。

エジプトからの解放は、神の御心と御業によって完全に成し遂げられました。イスラエルの救いが神の摂理による完全な御業であったように、私たち一人ひとりが罪から救われることもまた同様です。テトスへの手紙 3 章 5-7 節はこう告げています。 **テトスへの手紙 3 章 5~7 節 神は、私たちが行った義のわざによってではなく、ご自分のあわれみによって、聖霊による再生と刷新の洗いをもって、私たちを救ってくださいました。6 神はこの聖霊を、私たちの救い主イエス・キリストによって、私たちに豊かに注いぐくださったのです。7 それは、私たちがキリストの恵みによって義と認められ、永遠のいのちの望みを抱く相続人となるためでした。** 見ての通り、イエス様こそが私たちの罪のために十字架の上で血を流され犠牲となられた完全なる子羊なのです。ヨハネの手紙 第一 1 章 7 節 もし私たちが、神が光の中におられるように、光の中を歩んでいるなら、互いに交わりを持ち、御子イエスの血がすべての罪から私たちをきよめてくださいます。キリストの血潮が私たちの心を覆うとき、私たちは罪から解放されます。過越の祭りはこの真理を指し示していましたが、イエス様は十字架上で神の御怒りを自ら引き受け、血を流すことによってこの真理を成就されました。それは私たちが犯した罪の代償を決して払わなくてよいようにするためなのです。これは、神に近づくためには聖別されて近づかねばならないという真理を示しています。出エジプト記の後半は、なぜ私たちが罪の奴隷とされているのか、そしてなぜ神だけが救い主を備える事できるのかを明らかにします。ここで神は律法、すなわちモーセの契約を与えられます。そしてモーセの契約とその全てが示すのは、イスラエル、そして私たちが聖なる者とされる必要性です。神は民を、かつてモーセに御自身を現された現在はシナイ山と呼ばれる山の麓へと導かれました。このシナイという名は、ヘブライ語で茂みを意味する言葉に驚くほど似ています。そしてもちろん、モーセが神と出会ったのは燃える柴の茂みの中でした。かつてモーセが神の聖なる御前に靴を脱ぐよう命じられたあの山で、今やイスラエルの民全体が、神がいかに聖なるお方であることを悟ることになります。神は十戒とそれに伴う戒めを通して、御自身の聖さを明らかにされるのです。出エジプト記 20 章 3 節から、神はモーセとイスラエルとの契約の土台となる十戒を授けられます。神は彼らに告げられます。 **一つ 3 あなたには、わたし以外に、ほかの神があってはならない。5 それらを拜んではならない。それらに仕えてはならない。あなたの神、主であるわたしは、ねたみの神。わたしを憎む者には父の咎を子に報い、三代、四代にまで及ぼし、6 わたしを愛し、わたしの命令を守る者には、恵みを千代にまで施すからである。二つ 4 あなたは自分のために偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、いかなる形をも造ってはならない。三つ 7 あなたは、あなたの神、主の名をみだりに口にしてはならない。主は、主の名をみだりに口にする者を罰せずにはおかない。四つ 8 安息日を覚えて、これを聖なるものとせよ。五つ 12 あなたの父と母を敬え。あなたの神、主が与えようとしているその土地で、あなたの日々が長く続くようにするためである。六つ 13 殺してはならない。七つ 14 姦淫してはならない。八つ 15 盗んではならない。九つ 16 あなたの隣人について、偽りの証言をしてはならない。そして、十 17 あなたの隣人の家を欲してはならない。あなたの隣人の妻、男奴隷、女奴隷、牛、ろば、すべてあなたの隣人のものを欲してはならない。**

これらの十戒から、神は安息日に関する追加の戒めと、この聖なる時をいかに重要視しているかを示されます。そして十章にわたり、神の御臨在が民と共に宿る聖なる場所である幕屋の重要性に焦点を当てられます。その指示には、民に代わってその場所で犠牲を献げることができる聖なる祭司の服装や要件も含まれています。十戒を詳細に調べれば、神の御前に立つためにこうした特別な規則が必要であることは明らかです。私たち誰一人として十戒を守れた人はいません。誰もが一度は自分のものではないものを欲しがったことがあります。だから私たちは貪りによって第十の戒めを破ったのです。誰もが一度は不誠実な行為をしたことがあります。ですから私たちは第九の戒めを破りました。おそらく誰一人として他人の物を取ったことがないとは言えないでしょう。ですから私たちは皆、盗みを働き第八の戒めを破りました。イエス様が憎しみと欲望について語ったことを考えれば、ほとんど全員が殺人者であり姦淫者でもあることになります。

神の御前に立ち、神の民の一人となるには、私たちの聖さも従順さも決して十分ではないのだと繰り返し私たちは気づかされます。神の解決策は、安息の休みを与えてくださる救い主、すなわち私たちの救い主イエス・キリストでした。マタイによる福音書 11 章 28-30 節で、キリストはこう告げています。 **マタイの福音書 11 章 28~30 節 すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。29 わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすれば、たましいに安らぎを得ます。30 わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。**

神はまた、私たちが御前に出るために必要な偉大な大祭司を備えてくださいました。ヘブル人への手紙 7 章 26-27 節はイエス様についてこう述べています。 **ヘブル人への手紙 7 章 26~27 節このような方、敬**

虔で、悪も汚れもなく、罪人から離され、また天よりも高く上げられた大祭司こそ、私たちにあってまさに必要な方です。27 イエスは、ほかの大祭司たちのように、まず自分の罪のために、次に民の罪のために、毎日いけにえを献げる必要はありません。イエスは自分自身を献げ、ただ一度でそのことを成し遂げられたからです。そしてついに、イエス・キリスト御自身が、神が教会に築いておられる聖なる場所の隅石になられたのです。エペソ人への手紙 2 章 19-21 節にはこう記されています。エペソ人への手紙 2 章 19~21 節 こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと同じ国の民であり、神の家族なのです。20 使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられていて、キリスト・イエスご自身がその要の石です。21 このキリストにあって、建物の全体が組み合わされて成長し、主にある聖なる宮となります。ですから、出エジプト記の終わりを迎えるとき、イエス・キリストを通して私たちが経験する神は、イスラエルの経験した神と同じとなります。出エジプト記 40 章 34 節から 38 節にはこう記されています。出エジプト記 40 章 34~38 節 そのとき、雲が会見の天幕をおおい、主の栄光が幕屋に満ちた。35 モーセは会見の天幕に入ることができなかった。雲がその上にとどまり、主の栄光が幕屋に満ちていたからである。36 イスラエルの子らは、旅路にある間、いつも雲が幕屋から上ったときに旅立った。37 雲が上らないと、上る日まで旅立たなかった。38 旅路にある間、イスラエルの全家の前には、昼は主の雲が幕屋の上に、夜は雲の中に火があった。

神の民が主の教会として礼拝に集うとき、場所と時を問わず、私たちは神の栄光の片鱗を味わうことができます。そしてキリストを通して私たちのものとなった神の聖霊の臨在によって、私たちは今日の神の民として導かれています。これらはすべて、イエス・キリストと十字架上のその死によって可能となったのです。今朝 私たちはこの聖餐の食卓において、私たちのために献げられた主の犠牲を覚えます。もしあなたがイエス・キリストを主として、救い主として知り、救いを受けた後にバプテスマを受けることで主への従順を示されたなら、この食卓は今日あなたのために用意されています。イエス様を信じていない方、またはまだ洗礼を受けていない方は、ご参加をお控えください。親御様には、お子さんにこの食事の意義を示す最善の方法は、準備が整うまで参加させないことです。私の祈りの後、執事たちが礼拝堂の四隅からパンと杯を配ります。私たちは共に聖餐に与ります。祈りましょう。

Exodus Overview Sermon Exodus 1-40

Today, we completely finish up our study in Exodus. And to close out this sermon series, I want to cover the entire book and review where we have been and what we can learn from this book that reveals to us God's plan and work on behalf of his people to free them to worship him. But I want us to walk away from Exodus, not saying, wow, that's a great story of Israel. But saying this is a great story of God who delivers his people, and still does so today. The first part of God's deliverance starts off where all of us start. **Israel was enslaved and so are we.** All of us start off where Israel was when Exodus begins. As Exodus begins, the people of Israel, which was one large family saved from destruction by a brother sold into slavery in Egypt, have now grown to more than a million people and are themselves enslaved in Egypt. **Exodus 1:13-14** tells us about the Egyptians, **they ruthlessly made the people of Israel work as slaves¹⁴ and made their lives bitter with hard service, in mortar and brick, and in all kinds of work in the field. In all their work they ruthlessly made them work as slaves.** Now, I know today that most of you if not all, do not feel enslaved. We live in a free country. We make free choices within the law as to the job we take, the education we pursue and the families we raise. But the Bible says in **John 8:34, 34 Jesus answered them, "Truly, truly, I say to you, everyone who practices sin is a slave to sin.** This verse is actually telling us that everyone of us enslaved to sin. Sin is all those things we do that are against God and his rule. From the time of the first humans that God created to perfectly glorify him by being image bearers of God, all humans including Adam the first one have sinned against God. **Romans 3:23 says that all have sinned and fall short of the glory of God.** So, we are all spiritually enslaved to our sin whether we recognize it or not.

The slavery of the people of Israel required a deliverer, someone to rescue them from their slavery. **God provided a deliverer in a man named Moses, and God will provide us a deliverer as well.** Moses through God's providence is raised in Pharaoh's palace although he is a Jew. And after murdering an Egyptian, he flees to a far country and find himself watching his father in law's sheep near Mount Horeb, which will become very important to his future. It is on this mountain where he first meets God. **Exodus 3:2** describes this for us... **2 And the angel of the Lord appeared to him in a flame of fire out of the midst of a bush. He looked, and behold, the bush was burning, yet it was not consumed.** Then God spoke from that bush and said in verse 6, **"I am the God of your father, the God of Abraham, the God of Isaac, and the God of Jacob."** And Moses hid his face, for he was afraid to look at God. God tells this fearful man, Moses, that he will deliver God's people from Egypt. And he introduces himself by name to Moses, so that he could say under whose authority he was speaking to the people of Israel. **Exodus 3:13** says, **13 Then Moses said to God, "If I come to the people of Israel and say to them, 'The God of your fathers has sent me to you,' and they ask me, 'What is his name?' what shall I say to them?" 14 God said to Moses, "I am who I am."** And he said, **"Say this to the people of Israel: 'I am has sent me to you.'"** Israel's deliverer may have been a man named Moses, but the one doing the deliverance was actually God. And all through the Exodus from Egypt, we see God at work to make the deliverance happen. And it is God who provides for our deliverance as well. We are as enslaved as Israel in our sin, but God has sent a deliverer for us as well and through Jesus Christ our deliverer, God can set us free from sin. **Romans 8:1-2** says, **1 There is therefore now no condemnation for those who are in Christ Jesus. 2 For the law of the Spirit of life has set you free in Christ Jesus from the law of sin and death...** Jesus is the deliverer that Moses was pointing forward to. He is the better Moses. **Hebrews 3:3-6** says, **3 For**

Jesus has been counted worthy of more glory than Moses... Verse 5... 5 Now Moses was faithful in all God's house as a servant, to testify to the things that were to be spoken later, 6 but Christ is faithful over God's house as a son. And we are his house, if indeed we hold fast our confidence and our boasting in our hope. Jesus was better than Moses because Moses was still a sinful man. Jesus was a man, but unlike Moses and every other human being who ever existed, he was truly holy, and that as we will see makes it possible for him to actually deliver us from the slavery of sin in a way that no other person could do. His holiness came from the fact the he was both God and man. He was God the Son, who seems to have been the same Angel of the Lord who appeared to Moses in the burning bush, and who the gospel writer John calls the Word and tell us in [John 1:14](#), 14 And the Word became flesh and dwelt among us, and we have seen his glory, glory as of the only Son from the Father, full of grace and truth. Just as in Exodus, God was the one who did the delivering of his people. God the Son, fully God, but also fully man, would become our deliverer, because only God could deliver Israel and only God can deliver a sinner from the enslavement of sin.

And the book of Exodus then describes that deliverance for us. God brought a series of plagues on Egypt. Each time Moses would go and tell Pharaoh to let the people of Israel go, but he would not. But the interesting part of that is that God was the one hardening Pharaoh's heart to not let the people go. [Exodus 7:3-5](#) says, 3 But I will harden Pharaoh's heart, and though I multiply my signs and wonders in the land of Egypt, 4 Pharaoh will not listen to you. Then I will lay my hand on Egypt and bring my hosts, my people the children of Israel, out of the land of Egypt by great acts of judgment. 5 The Egyptians shall know that I am the Lord, when I stretch out my hand against Egypt and bring out the people of Israel from among them." God's work is always done in God's way. It will always be done in a way that will best reflect his glory. To have Pharaoh resist his will, to the point of nearly destroying much of Egypt and eventually losing his firstborn child brought the most glory to God and drove even Egyptians to fear and worship God and support their Israelite neighbors when God finally freed them. So, each plague brought more and more misery at least to Pharaoh and eventually to the whole nation of Egypt. The final plague, though, pictured how God would ultimately deliver not just Israel but all of us from our slavery. The final plague instituted the Passover. The plague would consist of all the firstborn children and animals of Egypt being killed, unless the blood of a sacrificial lamb would be applied to the doorposts of the house. In [Exodus 12:12-13](#), God says, 12 For I will pass through the land of Egypt that night, and I will strike all the firstborn in the land of Egypt, both man and beast; and on all the gods of Egypt I will execute judgments: I am the Lord. 13 The blood shall be a sign for you, on the houses where you are. And when I see the blood, I will pass over you, and no plague will befall you to destroy you, when I strike the land of Egypt. That blood on the door saved the lives of all who were behind it, and it brought about the salvation of the nation of Israel. After that Pharaoh kicked them out!

But just leaving Egypt was not the end of God's deliverance of his people. He would destroy the power of Egypt to make trouble for Israel in the future. God leads his people out of Egypt all the way to the Red Sea which formed the Eastern border of Egypt's territory at the time. To the people of Israel, it looked like the place where they would be destroyed by the Egyptian army that Pharaoh had sent after them even after letting them go. But God would deliver them completely from Egypt and from Egypt's power over them. [Exodus 14:21-26](#) describes what happened. 21 Then Moses stretched out

his hand over the sea, and the Lord drove the sea back by a strong east wind all night and made the sea dry land, and the waters were divided. 22 And the people of Israel went into the midst of the sea on dry ground, the waters being a wall to them on their right hand and on their left. // 23 The Egyptians pursued and went in after them into the midst of the sea, all Pharaoh's horses, his chariots, and his horsemen. 24 And in the morning watch the Lord in the pillar of fire and of cloud looked down on the Egyptian forces and threw the Egyptian forces into a panic, 25 clogging their chariot wheels so that they drove heavily. And the Egyptians said, "Let us flee from before Israel, for the Lord fights for them against the Egyptians." 26 Then the Lord said to Moses, "Stretch out your hand over the sea, that the water may come back upon the Egyptians, upon their chariots, and upon their horsemen." 27 So Moses stretched out his hand over the sea, and the sea returned to its normal course when the morning appeared. And as the Egyptians fled into it, the Lord threw the Egyptians into the midst of the sea. The deliverance from Egypt was complete and completely by the will and work of God. Just as Israel's deliverance was completely the work of God's Providence, so is the deliverance of any of us from our sin. Titus 3:5-7 tells us, 5 he saved us, not because of works done by us in righteousness, but according to his [God's] own mercy, by the washing of regeneration and renewal of the Holy Spirit, 6 whom he poured out on us richly through Jesus Christ our Savior, 7 so that being justified by his grace we might become heirs according to the hope of eternal life. You see, Jesus became that sacrifice, the perfect lamb whose blood was shed on the cross for our sin. 1John 1:7 But if we walk in the light, as he is in the light, we have fellowship with one another, and the blood of Jesus his Son cleanses us from all sin. When the blood of Christ is applied to our hearts, we are delivered from our sins. The passover pointed to this truth, but Jesus fulfilled this truth by shedding his blood when he took God's wrath upon himself on the cross, so that we would never have to pay for the sins we committed.

This points to the truth that in order to approach God, we must approach him in holiness. The second half of Exodus shows us why we are enslaved by sin, and why only God can provide a deliverer. Here God gives the law, the Mosaic covenant. And the Mosaic Covenant and all that it entails shows **Israel's need for holiness and our need for holiness**. God leads the people to the base of the same mountain where God originally introduced himself to Moses, now called Sinai, which sounds incredibly close to the Hebrew word for bush, and of course it was in a burning bush that Moses met God. Now at that same mountain where Moses was told to remove his shoes in the presence of God's holiness, the entire nation of Israel would discover just how holy God is, as he reveals his holiness in ten commandments and then the instructions that come with those commands. Starting in Exodus 20:3, God gives the 10 commandments that are the foundation of God's law and covenant with Moses and Israel. He tells them...**ONE 3** "You shall have no other gods before me.(verse 3) **TWO 4** "You shall not make for yourself an image in the form of anything in heaven above or on the earth beneath or in the waters below. (Verse 4) **THREE 7** "You shall not misuse the name of the Lord your God... (verse 7) **FOUR 8** "Remember the Sabbath day by keeping it holy. (verses 8) **FIVE 12** "Honor your father and your mother... (verse 12) **SIX 13** "You shall not murder. (verse 13) **SEVEN 14** "You shall not commit adultery. (verse 14) **EIGHT 15** "You shall not steal. (verse 15) **NINE 16** "You shall not give false testimony... (verse 16) and **TEN 17** "You shall not covet..." (Verse 17) From these 10 commandments, God gives additional commands related to the Sabbath and the importance he places upon this holy time. And he spends 10 chapters focused on the importance of a holy place called the

tabernacle where the presence of God can dwell with his people. And included in those instructions are the dressing and requirements for a holy priest who could offer sacrifices in that place on behalf of the people. The need for these special rules in order to enter the presence of God are clear when you examine the ten commandments. None of us has kept them. All of us have wanted something that did not belong to us at some point, so we broke the tenth commandment by coveting. All of us have been dishonest at some point, so we have broken the ninth commandment. It is likely none of us can say that we have never taken anything from another person, so we have all stolen and broken the Eighth commandment. When we look at what Jesus tells us about hatred and lust, nearly all of us become murderers and adulterers as well.

So, over and over again we see that we cannot be holy enough and obedient enough to actually be in God's presence and be one of God's people. God's solution was a deliverer who provides our Sabbath rest- our savior, Jesus Christ, who tells us in [Matthew 11:28-30](#), ²⁸Come to me, all who labor and are heavy laden, and I will give you rest. ²⁹Take my yoke upon you, and learn from me, for I am gentle and lowly in heart, and you will find rest for your souls. ³⁰For my yoke is easy, and my burden is light." God also provided the great High Priest we need to enter his presence. [Hebrews 7:26-27](#) says of Jesus, ²⁶For it was indeed fitting that we should have such a high priest, holy, innocent, unstained, separated from sinners, and exalted above the heavens. ²⁷He has no need, like those high priests, to offer sacrifices daily, first for his own sins and then for those of the people, since he did this once for all when he offered up himself. And finally it is Jesus Christ himself who is the cornerstone of the Holy Place that God is building in the church. [Ephesians 2:19-21](#) says, ¹⁹So then you are no longer strangers and aliens, but you are fellow citizens with the saints and members of the household of God, ²⁰built on the foundation of the apostles and prophets, Christ Jesus himself being the cornerstone, ²¹in whom the whole structure, being joined together, grows into a holy temple in the Lord.

So our experience of God through Jesus Christ can be the same as Israel's as the book of Exodus ends. [Exodus 40:34-38](#) says, ³⁴Then the cloud covered the tent of meeting, and the glory of the Lord filled the tabernacle. ³⁵And Moses was not able to enter the tent of meeting because the cloud settled on it, and the glory of the Lord filled the tabernacle. ³⁶Throughout all their journeys, whenever the cloud was taken up from over the tabernacle, the people of Israel would set out. ³⁷But if the cloud was not taken up, then they did not set out till the day that it was taken up. ³⁸For the cloud of the Lord was on the tabernacle by day, and fire was in it by night, in the sight of all the house of Israel throughout all their journeys. We can experience a taste of the glory of God wherever and whenever the people of God gather to worship as his church. And by the presence of God's Holy Spirit who is ours through Christ, we are led as the people of God today. And it is all possible because of Jesus Christ and his death on the cross. We remember his sacrifice for us today in this communion meal. If you know Jesus Christ as your Lord and Savior, and have demonstrated your obedience to him by being baptized after salvation then this meal is for you today. If you are not a believer in Jesus or have not yet been baptized, then I would ask you to not participate. For parents, the best way to show your children the significance of this meal is to not let them participate when they are not ready. After I pray the Deacons will come and serve the bread and juice from the 4 corners of the sanctuary, and we will eat and drink the elements of communion together. Let's pray.